�みんな楽しく　㋣㋐でもチャレンジ　㋬んまる笑顔の

みなんまの子

南有馬小学校だより　№22
令和８年 10 月 16 日（金）
南島原市立南有馬小学校
校　長　　大草　修三

行ってきました！
～6年生修学旅行～

10 月８日（木）、９日（金）の２日間にわたり、６年生が修学旅行に行ってきました。私も久しぶりに引率者として修学旅行に行ってきました。

１日目は、佐世保のハウステンボスで環境学習と班別活動、２日目は、平和公園や原爆資料館での平和学習、長崎市内での班別活動、長崎スタジアムシティのバックヤードツアーを行いました。

６年生の子どもたちは、どの場所でも南有馬小学校の「顔」として恥ずかしくない立派な態度で修学旅行を楽しんでいました。

また、２日間を通して誰一人として体調を崩す子どもがいなかったのは本当に立派でした。これも、この修学旅行に向けて、家庭で子どもたちの体調を整えてくださった保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

２日目の帰路、諏訪の池の雲仙と北有馬の分かれ道のところで、ある子が「もう一度ハウステンボスに戻りたいね。」とつぶやきました。このつぶやきが、今回の修学旅行の充実ぶりをよく表していると思います。

もう一度戻ることはできなかったけど、１０年後、２０年後、ハウステンボスに戻ればいいのです。同窓会で。その時、今の仲間プラス自分の家族（配偶者や子ども）も一緒に参加できるといいですね。いつまでもそんな関係が続く仲間でいてほしいと思いました。



ハウステンボスの下水処理について勉強しました。きれいな水に、みんなびっくり！

ハウステンボスに入国！これからお楽しみの班別活動！子どもたちの顔がキラキラ輝いていました。





晩ごはんは、みんなでバーベキュー！あ～おなかいっぱい！

平和公園では。西望先生の平和祈念像の前で平和集会を行いました。ガイドさんの話を真剣に聞いていました。



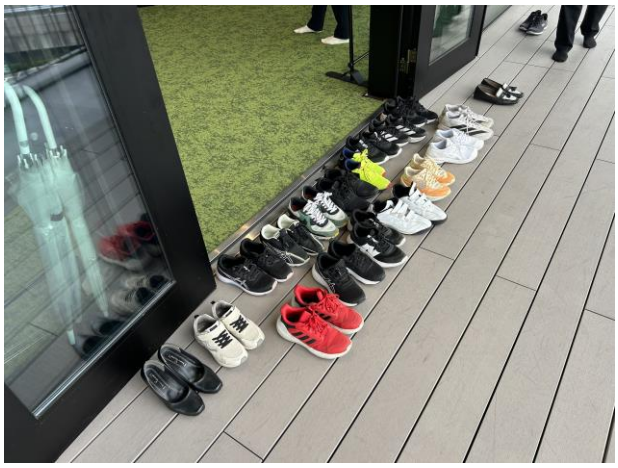


スタジアムシティでは、普段は入ることができない選手のロッカールームにも入ることができ、感激しました。



恋みくじを真剣に読むＴくん。さあ、Ｔくんの恋の行方は？

すてきな みなんまの子



上の写真は、修学旅行でピーススタジアムの放送室に入った時の子どもたちの靴です。素晴らしいと思いませんか？みんなの靴がしっかりとそろっています。当たり前のことですが、その当たり前のことが当たり前にできることが素晴らしいです。

この靴の並び方を見て、私はみなんまの子のことをとても誇らしく思いました。

ありがとうございました

１２日（月）、G&B のみなさんに、運動場の芝刈りと校舎と運動場の間の土手の草刈りをしていただきました。１９日（月）に県内の各市町の教育委員会や県教育委員会からお客様が来校される前に環境を整えていただき、本当に助かりました。

三連休の最終日で、いろいろな予定があったと思いますが、本当にありがとうございました。ご協力いただいた会員の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。



ほっとタイム

どうでもいい、私の「西洋見聞録」第４弾。今回はミュンヘンのことを紹介します。

ミュンヘンの街中に着いたのは、午後８時ごろでした。ミュンヘンは緯度が高いため、午後８時でも明るいのです。

少し遅い夕食を食べるために、本場ドイツのビアガーデンに行きました。ミュンヘンの人たちが、それぞれのお気に入りのビールをゆっくり飲みながら、おしゃべりを楽しんでいる様子に、生活のゆとりみたいなものを感じました。

私も早速「白ビール」を注文しました。おつまみはもちろんソーセージと言いたいところですが、悲しいかなメニューが全く読めません。注文はドイツ語が堪能な息子の嫁さんにお任せして、何が出てくるのか楽しみにしていました。おいしいビールを飲みながらしばらく待つと…出てきました。ドイツのおつまみが。肉、肉、肉…じゃがいも、じゃがいも…、また肉、肉、じゃがいも…忘れたころにキャベツの漬物みたいなもの。これでもか！というほど肉とじゃがいものオンパレード。ドイツの食事は、肉とじゃがいもを使った物が多いということで、この肉・じゃが責めとなったわけです。でも、どのおつまみもビールによく合う味で、おいしかったです。

おなかもいっぱいになったので、ホテルに帰り、休むことにしました。ところが、ホテルには冷房がありません。３０℃近くの熱帯夜なのに、部屋にあるのは昭和チックな送風機１台のみ。フロントに尋ねると「ミュンヘンでは冷房がないのが普通。我慢しなさい。」ということでした。普段は冷房がなくても過ごせる気温だということですが、たまたま私たちの旅行中、熱波が襲来していたみたいです。暑かったのですが、疲れからか、ぐっすりと眠ることができたミュンヘンの１日目でした。